

令和 7 年

第2回宮古島市議会(臨時会)会議録

= 臨 時 会 =

令和 7 年 2 月 14 日 (金) 1 日

宮 古 島 市 議 会

目 次

◎ 第2回臨時会	
○ 招集告示	1
○ 上程案件処理結果	2
○ 応招議員名簿	3
○ 2月14日（議事日程第1号）	5
○ 会期及び日程	6
議席の指定について	10
会議録署名議員の指名について	10
会期を定めることについて	10
常任委員会委員の選任について	11
議案審議	11

宮古島市告示第14号

令和7年第2回宮古島市議会（臨時会）を次のとおり招集する。

令和7年2月7日

宮古島市長 嘉 数 登

1 期 日 令和7年2月14日（金）

2 場 所 宮古島市議会議事堂

3 付議事件

（1）令和6年度宮古島市一般会計補正予算（第9号）

（2）議席の指定について

（3）常任委員会委員の選任について

上 程 案 件 処 理 結 果

議案番号	件 名	提 案 者	提出月日	処理月日	結 果
議案 第14号	令和6年度宮古島市一般会計補正予算(第9号)	市 長	令和7年 2月14日	令和7年 2月14日	原案可決
指名 第 1 号	常任委員会委員の選任について		/	/	指 名
	議席の指定について				指 定 (令和7年2月14日)

開会日（令和7年2月14日）に応招した議員

久 貝 美奈子	君	平 良 和 彦	君
下 地 茜	〃	下 地 信 広	〃
砂 川 和 也	〃	我 如 古 三	雄
狩 俣 勝 成	〃	國 仲 昌	二
富 浜 靖 雄	〃	西 里 芳 明	〃
下 地 信 男	〃	長 崎 富 德	〃
大 城 仁	〃	友 利 光 樹	〃
狩 俣 政 作	〃	上 里 粟 国 恒	廣
山 下 誠	〃	上 地 平 良 里	敏 雅
池 城 健	〃	平 良 雅	彦
上 地 堅 司	〃	山 里	〃
仲 間 誉 人	〃		

令和 7 年

第2回宮古島市議会(臨時会)会議録

令和7年2月14日（金）

(議案上程、説明、聴取、質疑、討論、表決)

令和7年第2回宮古島市議会臨時会（2月）議事日程第1号

令和7年2月14日（金）午前10時開会

日程第 1	議席の指定について	
〃 第 2	会議録署名議員の指名について	
〃 第 3	会期を定めることについて	
〃 第 4	指名第 1 号 常任委員会委員の選任について	
〃 第 5	議案第14号 令和6年度宮古島市一般会計補正予算（第9号）	（市長提出）

◎会議に付した事件

議事日程に同じ

令和7年第2回宮古島市議会臨時会（2月）会期日程計画表

令和7年2月14日（金）午前10時開会

月　日	曜日	種　別	日　程	摘　要
2月14日	金	本会議	議席の指定 会議録署名議員の指名 会期の決定 常任委員会委員の選任 議案上程、説明、聴取、質疑、討論、表決	

会期＝1日

令和7年第2回宮古島市議会臨時会（2月）会議録

令和7年2月14日（金）

(開会=午前10時00分)

◎出席議員（24名）

(閉会=午前10時50分)

議長（23番）	平 良 敏 夫 君	議員（11番）	上 地 堅 司 君
副議長（18番）	長崎富夫〃	〃（12番）	仲間 誉人〃
議員（1番）	久貝美奈子〃	〃（13番）	平良和彦〃
〃（2番）	下地茜〃	〃（14番）	下地信広〃
〃（3番）	砂川和也〃	〃（15番）	我如古三雄〃
〃（4番）	狩俣勝成〃	〃（16番）	國仲昌二〃
〃（5番）	富浜靖雄〃	〃（17番）	西里芳明〃
〃（6番）	下地信男〃	〃（18番）	友利光徳〃
〃（7番）	大城仁〃	〃（19番）	上里樹〃
〃（8番）	狩俣政作〃	〃（20番）	栗国恒広〃
〃（9番）	山下誠〃	〃（21番）	上地廣敏〃
〃（10番）	池城健〃	〃（22番）	山里雅彦〃
		〃（23番）	
		〃（24番）	

◎欠席議員（0名）

◎説明員

市長	嘉数登君	こども家庭局長	幸地幹夫君
企画政策部長	久貝順一〃	総務課長	豊見山徹〃
総務部長	與那覇勝重〃	財政課長	国仲英樹〃

◎議会事務局職員出席者

事務局長	友利毅彦君	次長補佐	与那嶺彰成君
次長	仲間清人〃	議事係長	国吉たかよ〃

令和7年第2回宮古島市議会臨時会（2月）諸般の報告書

令和7年2月14日（金）

	宮古島市監査委員の渡真利健次委員、我如古三雄委員の両名から令和6年10月、11月分の例月出納検査結果報告があった。
1月10日	市役所・トライアスロン残歴板前で開催された「第39回全日本トライアスロン宮古島大会100日前・残歴板設置式」に出席し、乾杯の挨拶を述べた。
1月11日	市役所2階大ホールで開催された「令和7年宮古島市消防出初式」において祝辞を述べるとともに、消防本部構内で行われた「展示」に出席した。 また、七原コミュニティーセンターで開催された「令和7年宮古島市消防新春の集い」に出席した。
1月17日	宮古島駐屯地体育館及び駐屯地食堂で開催された「宮古島駐屯地20歳の祝い行事」に出席した。
1月24日	議会運営委員会が開催され、次の一般選挙から施行する議員の定数についての協議を行った結果、22人とすることと決定した。 この決定に基づき、議会運営委員会から議長へ、3月定例会において議員の定数を22人とするための「宮古島市議会議員の定数を定める条例の一部改正について」を提出することが確認された。 同委員会では、宮古島市議会議員補欠選挙で当選した議員の「議席の指定について」及び「常任委員会委員の選任について」を2月14日開会予定の令和7年第2回宮古島市議会臨時会において付議事件として告示を依頼することと決した。 市役所2階大ホールで開催された第5代座喜味一幸宮古島市長退任式に出席した。
1月25日	マティダ市民劇場で開催された音楽の夕べに参加した。
1月27日	市役所2階大ホールで開催された第6代嘉数登宮古島市長就任式に出席し、祝辞を述べた。 平良敏夫議長から嘉数登市長へ「議席の指定について」及び、「常任委員会委員の選任について」を、本日の臨時会の付議事件として告示するよう依頼を行った。
1月27日～30日	28日、東京都内ホテルで開催された「全国市議会議長会議事会・第88回総会及び意見交換会」に出席した。 同総会では令和5年度会計決算、令和7年度事業計画、令和7年度活動方針、令和7年度予算案などが可決された。 同日、防衛省全国情報施設協議会意見交換会に参加した。 29日、東京都内・衆議院会館において、防衛省情報施設振興議員連盟へ「基地交付金の増額及び地上電波測定装置等の早期整備更新に関する要望」を行った。

2月 3日～7日	<p>石垣市内ホテルで開催された「第183回沖縄県市議会議長会定期総会」に出席した。</p> <p>同総会では、令和7年度事業計画、令和7年度予算案、九州市議会議長会定期総会への提出議案などが可決されたほか、本市議会の平良敏夫議長が、沖縄県さとうきび対策本部委員に選任された。</p> <hr/> <p>5日、東京都千代田区で開催された「全国市議会議長会第239回理事会・第119回評議員会合同会議」に出席した。</p> <p>同会議では、令和7年度全国市議会議長会各会計予算案のほか、「大地震に備えた防災まちづくりの推進に関する特別委員会」設置要綱案が承認された。</p> <hr/> <p>6日、東京都の全国町村議員会館で開催された「全国離島振興市町村議会議長会令和6年度第2回総会及び、第3回離島振興に関する研修会」に出席した。</p> <p>同総会では「令和7年度事業計画及び収支予算」が可決された。また、同研修会では、国土交通省職員による「令和7年度離島振興対策予算について」を演題とする講演が行われた。</p>
2月 7日	<p>嘉数登市長から、令和7年第2回宮古島市議会臨時会の招集告示をした旨の通知とともに、今臨時会に付議すべき議案の送付があった。</p> <p>また、告示を依頼した「議席の指定について」及び、「常任委員会委員の選任について」を付議事件として告示した旨の通知があった。</p>
2月 10日	<p>議会運営委員会が開催され、諮問した会期については、本日2月14日の1日とするのが適当であること、今臨時会に付議された議案については、委員会付託を省略し、処理することと決した。</p> <hr/> <p>議会運営委員会終了後、全員協議会が開催され、当局による令和7年第2回宮古島市議会臨時会提出議案事前説明がされたほか、議会運営委員会の報告を行った。</p>

以上

◎議長（平良敏夫君）

ただいまから令和7年第2回宮古島市議会臨時会を開会します。

(開会=午前10時00分)

本日の出席議員は24名で全員出席であります。

本日の日程は、議事日程第1号のとおりであります。

直ちに本日の会議を開きます。

この際、諸般の報告をします。

事務局長から報告させます。

◎事務局長（友利毅彦君）

議長の命により諸般の報告をいたします。

1月24日、議会運営委員会が開催され、次の一般選挙から施行する議員の定数についての協議を行った結果、22人とすることと決定しました。この決定に基づき、議会運営委員会から議長へ、3月定例会において議員の定数を22人とするための宮古島市議會議員の定数を定める条例の一部改正についてを提出することが確認されました。同委員会では、宮古島市議會議員補欠選挙で当選した議員の議席の指定について及び常任委員会委員の選任についてを本日の臨時会において、付議事件として告示を依頼することと決しました。

2月7日、嘉数登市長から、令和7年第2回宮古島市議会臨時会の招集告示をした旨の通知とともに、今臨時会に付議すべき議案の送付がありました。

2月10日、議会運営委員会が開催され、諮問した会期については本日2月14日の1日とするのが適当であること、付議された議案については委員会付託を省略し、処理することと決しました。

そのほかにつきましては、報告書によりご了承願います。

諸般の報告は以上です。

◎議長（平良敏夫君）

これより日程第1、議席の指定を行います。

去る1月19日に執行された宮古島市議會議員補欠選挙において当選されましたお二人の議席については、会議規則第4条第2項の規定により、議長においてただいま着席のとおり、大城仁君を7番に、国仲昌二君を16番にそれぞれ指定します。

次に、日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、議長において富浜靖雄君及び仲間誉人君を指名します。

次に、日程第3、会期を定めることについてを議題とします。

お諮りします。今臨時会の会期は、本日2月14日の1日としたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声多数あり)

◎議長（平良敏夫君）

ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日 2月14日の 1 日と決しました。

次に、日程第 4、指名第 1 号、常任委員会委員の選任についてを議題とします。

常任委員会委員の選任については、宮古島市議会委員会条例第 8 条第 1 項の規定により、大城仁君を総務財政委員会委員及び予算決算委員会委員に、国仲昌二君を経済工務委員会委員及び予算決算委員会委員にそれぞれ指名します。

次に、去る 1 月 19 日に執行された宮古島市長選挙において当選されました嘉数登市長から発言の申出がありますので、これを許します。

◎市長（嘉数 登君）

このたび宮古島市長選挙におきまして市政を担わせていただくことになりました。市民の皆様からの期待と信頼に応えるべく、強い使命感を持って職務を全うする所存でございます。

現在、宮古島市は、少子高齢化、それから住居不足、人手不足など、多くの課題を抱えております。しかし、観光リゾート産業や農畜水産業、それから中小企業が地域経済を支えておりまして、さらなる発展の可能性がございます。私の目指す宮古島市は、誰もが安心、安全に暮らせる島、それから教育機会に恵まれた人づくりの島、持続可能な経済の好循環を生む島です。これらの実現に向けて取組を加速させ、市民がここで住み、働き、子育てがしたいと思えるまちづくりを進めてまいります。これまでの行政経験を生かし、市民が真ん中の理念の下、市政に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

◎議長（平良敏夫君）

次に、日程第 5、議案第 14 号、令和 6 年度宮古島市一般会計補正予算（第 9 号）を議題とし、提案者から提案理由の説明を求めます。

◎市長（嘉数 登君）

令和 7 年第 2 回宮古島市議会定例会に提出しました議案についてご説明申し上げます。今回提出しました議案は、予算議案 1 件でございます。

それでは、ご説明申し上げます。議案第 14 号、令和 6 年度宮古島市一般会計補正予算（第 9 号）。今回の補正は、繰越明許費の補正を行っております。本補正予算に係る繰越明許費の補正につきましては、伊良部児童館建設工事が当初から翌年度に繰り越して事業を執行することになっていたにもかかわらず、予算執行上の必要な手続を失念していたことから、本臨時会において議決を賜りたく上程しているものです。本来であれば入札の前段階の事業執行伺い時点において繰越明許費の設定を終え、予算執行上の要件を満たした上で事務手續を進めるべきでございました。本臨時会において本予算案の議決を賜ることができた場合、3 月定例会において伊良部児童館建設工事の本契約締結に係る議案の議決を賜りたいと考えているところでございます。

以上、ご説明申し上げました。慎重なるご審議の上、議決を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

◎議長（平良敏夫君）

これで提案理由の説明は終わりました。

これより日程第 5、議案第 14 号に対する質疑に入ります。

質疑があれば発言を許します。質疑はありませんか。

◎友利光徳君

まず、この議案の提案が遅れたいきさつです。これなぜこういうふうになったか、その理由とこの事務的な時系列について、流れについて、もう少し詳しく説明してください。

◎こども家庭局長（幸地幹夫君）

まずは、今回の事務手順の誤りにより臨時会を開催することとなつたことをおわび申し上げます。申し訳ありませんでした。

それでは、児童館建設事業に係る繰越明許費補正について、いわゆる経緯についてご説明をさせていただきます。令和6年11月29日、1回目の指名競争入札を行いましたが、入札不調となりました。今回の建設事業に係る交付金の補助金活用条件として12月中に契約を締結する必要があったことから、12月17日に再入札、今度は一般競争入札を行っております。を実施し、落札者が決定し、12月20日付で仮契約を締結いたしております。

1月臨時会に契約議案を提案する予定で準備を進めていたところ、12月25日に工事完了日が次年度の令和8年1月30日であるにもかかわらず繰越設定などの次年度分の予算措置がされていないことが判明したことから、関係部署と手続について協議し、顧問弁護士にも確認を取る必要があるとなり、1月臨時会に契約の議案を提案することを取りやめております。

そして、1月17日に弁護士からの回答を得まして、それによると繰越設定等の予算措置がされていない契約は地方自治法上議案として提出できないとのことから、今回の臨時会においてまずは補正予算で繰越明許費を設定し、本予算の議決がされましたら3月定例会に本契約締結に係る議案を提案したいと考えているところです。

以上が経緯となります。よろしくお願ひいたします。

◎友利光徳君

こども家庭局長、時系列についてのその書類の提出をお願いしたいと思っております。

それと、このような事務的な失念があるというのはこれまで本市においてあったのか、こういう実例が。まずこれからお願ひします。

◎こども家庭局長（幸地幹夫君）

私からは、時系列での資料の提供についてでございます。今、ごめんなさい。手元に資料がございませんので、後ほど提供させていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

（「休憩」の声あり）

◎議長（平良敏夫君）

休憩します。

（休憩＝午前10時11分）

再開します。

（再開＝午前10時11分）

◎総務部長（與那霸勝重君）

過去にもこういうことあったのかという質疑でございました。遡って平成29年に宮古島市スポーツ観光交流拠点施設M I C E 備品の購入におきまして、同様の議会へ上程せずに契約したという事例を1件把握

しております。

(「議長、ちょっと休憩」の声あり)

◎議長（平良敏夫君）

休憩します。

(休憩=午前10時12分)

再開します。

(再開=午前10時14分)

◎友利光徳君

なぜそういうことに触れているかというと、要するに事務的に指導してくれる上司がいたらそういうことはなかったかなという思いからその質疑をしています。ということは、これ指名委員長というのがいたというふうに理解してよろしいですか、指名委員長。

(「休憩して」の声あり)

◎議長（平良敏夫君）

休憩します。

(休憩=午前10時14分)

再開します。

(再開=午前10時15分)

◎総務部長（與那覇勝重君）

友利光徳議員のおっしゃるとおり、その当時は副市長が欠けておりましたので、従来は副市長が選定委員長でありますけど、欠けた場合は私、総務部長が代わって委員長を担わせていただいております。条例でそういうふうになっておりますので、そのとおり私が委員長として選定委員会を開いたということでございます。

◎議長（平良敏夫君）

ほかに質疑はありませんか。

◎砂川和也君

質疑させていただきます。

前回もこれと同じような感じで、西辺中学校のときも債務負担行為を年度を繰り越す事業に対して忘れていたということがありまして、これも同じような感覚なのかなと思うんですけども、この年度をまたぐ事業に対して繰越しをしないといけないという認識が職員の中で薄れているという点に対して、本来担当、係長、課長、部長というチェック体制があると思うんですけど、これはヒューマンエラーなのかなと思うんですが、一応これは議会通さないと伊良部島のこの事業は進まないので、今回も賛成の立場なんですが、今後このようなことが起きないというための施策というんですか、それも一部署ではなくて全体で考えなきやいけないと思うんですけど、これどのようなことを行っていくかという対策を教えてください。

◎総務部長（與那覇勝重君）

まず、今回の件につきまして、市としまして確認体制がこれまで十分ではなかった点につきまして申し訳なく思っております。ご指摘のとおり西辺中学校の問題もございましたので、再発防止にしっかりと取

り組んでいるつもりでありましたけど、今ご指摘があったとおり、担当職員、係長、課長でチェックすべきというところでそういったチェックが漏れていたということありますので、今後しっかりと再発防止策を講じていきたいと思いますし、対策としましてまず関係部署間での情報共有をより密に行うとともに、職員が地方自治法等の関連法規につきまして十分に理解を深めるための研修等も実施していきたいというふうに考えております。

また、あわせて今事業執行の業務フローというものを作成しておりますので、本来であれば繰越しで行うのか、年度内で行うのかということをまず最初の業務フローの中に入れ込んで、しっかりとその部分で担当者、係長、課長でチェックを行いながら一連の工事を進めていくような今フローを作成中でありますので、それはしっかりと職員に周知して、今後このようなことが起こらないように努めていきたいというふうに考えております。

◎砂川和也君

その起きたことに対する対策というのをしっかりとしていただきたいと思います。一応今その業務フローつくるとおっしゃっていたので、もしそれを作成した際、議員にも、見たいなと思うので、議員もそういう知識があればこの議会運営もスムーズにいくと思うので、できれば議員全員にも配付をしていただきたいと思います。議員全員の配付をよろしくお願ひいたします。

◎議長（平良敏夫君）

ほかに質疑はありませんか。

◎山里雅彦君

砂川和也議員と同じような質疑になりますが、まず嘉数登市長、こういう件についても建設的な議論をしたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。説明では、必要な手続等を得ずに、違法状態を正常に戻すための今回の臨時会に対する追認議決を求める議案の提出なんです。砂川和也議員言っているように、議会の議決がなければ契約無効、同時に補助金も返還になるんです。大事な予算だからこそ丁寧な対応が必要だと思っております。総務部長も話今されておりましたが、再発防止対策、危機管理について、新市長の下でやはりこういうこともしっかりと対応していくかなければいけないと思いますので、どういうふうな考え方お持ちなのか、市長の見解を聞かせてください。よろしくお願ひします。

◎市長（嘉数 登君）

事業の執行プロセスにおいて、適正を期すということがまず前提になりますけども、先ほど総務部長が答弁した内容は、要は事業を執行するに当たっては、予算執行伺いから支出負担行為、支出という一連のプロセスにおいて、これを一枚紙で可視化しようということを今考えております。通常一件書類ですと何か漏れがないかということは書類を全部めくっていかないといけないんですけども、それを一件書類の頭に各プロセスを日付をもって記入していくこと、そのことをもって上司がちゃんとチェックできる体制というものをしっかりと取っていきたいというふうに考えております。

◎山里雅彦君

市長は、人口減少対策を一丁目一番地としてハード面、ソフト面頑張っていこうという考え方をお持ちのようです。今回の繰越明許費の補正は、児童館建設、児童福祉ということで非常に大事な予算であります。そういった中では、やはり担当部署の事務処理、先ほど全庁体制の話をしておりましたが、しっかりとや

っていくこと大事かなというふうに思っておりますので、今後そういうことがないようにしっかりとやっていただきたいというふうに思う。答弁要りません。よろしくお願ひします。

◎議長（平良敏夫君）

ほかに質疑はありませんか。

◎下地信男君

1点だけ確認ですけれども、先ほどこども家庭局長が説明の中で、12月中の契約が補助金交付の条件だという話がありましたよね。これこういうふうにこの追認議案の後、本契約ですか、3月定例会で。こういうふうに後ろによっていくと、補助金というのはどういうことになっていくんですか。1点だけ、これだけお伺いします。

◎こども家庭局長（幸地幹夫君）

12月中に仮契約を含む契約の締結がなされるということが大前提でありまして、今回仮契約は12月20日付で締結しております。それで、今回の補正予算、繰越しの予算額が可決されるのであれば、いわゆる追認議案、契約日に遡って適法になるというふうなことになっておりますので、補助金もそのとおりなってくるということでございます。

◎議長（平良敏夫君）

ほかに質疑はありませんか。

◎久貝美奈子君

2点お願いします。

1点はこの繰越し。今回の臨時会前に仮契約を12月に結んでいたんですけども、この仮契約については特にこの繰越しの前でもできるのかというところと、あと入札についてなんですが、この順序が通常の流れと少し変わっているんですが、この入札に関しては特に問題がないのかというこの2点を少し教えてください。

◎総務部長（與那覇勝重君）

2点ご質疑がございました。

まず、仮契約と繰越しの関係ですけど、まずその前に工事執行伺いというのを出します。その時点でもう既に繰越しであれば繰越しの承認を受けていなければならぬということになりますので、その後仮契約を結んでおりますので、仮契約の段階でも繰越しの承認を受けていなければならぬということになります。

あと、入札の件で、まず最初に指名競争入札を行っております。これは12社によるJVということで答えましたが、応募が1JVということで無効となっております。それ受けましてもう一度例えばJVということもあるんですけど、その場合、総入替えといいますか、業者を総入替えしないといけない部分がありまして、業者数が全体で15社しかございませんので、JVができないということで改めて一般競争入札に切り替えて入札を行っているということでございます。

◎久貝美奈子君

繰越明許の承認を得るというところの意味が、少しすみません、分からなかつたので、少し市民の方にも分かりやすく説明お願ひします。

◎総務部長（與那霸勝重君）

失礼しました。まず、契約した請負契約につきましては、繰越しの承認が議会のほうで得られていないということで、地方自治法違反の状態で無効というふうになっておりますけど、今回予算議決をいただければ追認される形にはなりますけど、契約時に遡って契約が有効となるということで、これも実務実例ございますので、そこら辺で確認をしております。

◎久貝美奈子君

3回目ですみません。では、仮契約は特に手順としては12月に行って問題ないということでおよしいですか、仮契約について。

（議員の声あり）

◎久貝美奈子君

そつか。すみません。失礼しました。では、休憩お願いします。

◎議長（平良敏夫君）

休憩します。

（休憩＝午前10時28分）

再開します。

（再開＝午前10時29分）

◎議長（平良敏夫君）

ほかに質疑はありませんか。

◎粟国恒広君

私から質疑というよりも、要望を申し上げたいと思います。今回この議案で……

（「要望する場ではないよ」の声あり）

◎議長（平良敏夫君）

粟国恒広議員……

◎粟国恒広君

いや、質疑でもいいです。

◎議長（平良敏夫君）

質疑でやってください。

◎粟国恒広君

質疑で。質疑と要望も交えて。

◎議長（平良敏夫君）

質疑でやってください。

◎粟国恒広君

質疑でいきます。今回この議案に、先ほど仮契約のときにもやはりこれ法律違反なんですよね、本来なら。流れ的にも12月に予算を計上して入札までいった。入札の中で本来ならしっかりとその予算確保して、繰越しなのか、あるいは年度内の事業かとわきまえて入札にかけるべきなのが本来の事業の進め方だと思います。そういう中で、やはり皆さんとの今総務部長をはじめこども家庭局長、市長、情報共有ができるてい

なかったという感じで話していますけど、やはりこの対策、これを本当にしっかりとどういうふうにやっていくか、我々議会軽視と言われてももう過言ではないと思うんです。本来なら議会議決をして予算を確保し、予算執行して入札をするのが手順だと思います。そういう意味で、議会軽視と思われるの私は前政権のそういった我々に対する、議会の説明に対する不備だと思っています。しっかりと対策をお願いしたいと思っていますので、ぜひ市長の先ほど言った対策をしっかりとどう考えているか、もう一度答弁お願いします。

◎市長（嘉数 登君）

今回このような形で議会にお願いするということについては、大変申し訳なく思っております。対策ですけども、先ほど申し上げたとおり、やはり手続は可視化することが一番大事だというふうに思っております。当然執行伺いする中では、担当が係長、それから課長、部長というふうに決裁を受けていくわけですけども、一々書類を遡らないとチェックができないという体制ではなくて、一枚紙、頭の紙を見れば何か漏れがないかということはしっかりと分かるような体制というのが非常に大事だというふうに思っておりまして、早急にその対策を講じてミスのないような事業執行というものに取り組んでいきたいというふうに考えております。

◎粟国恒広君

多分稟議で全部上がってくると思います。担当課を含めてしっかりとそこを把握して、議会に出せるものはしっかりと議会で議決を得て、手順を踏んで事業を執行されることを望んでおります。

◎議長（平良敏夫君）

ほかに質疑はありませんか。

◎下地 茜君

よろしくお願ひします。

1点、議論聞いていて確認したいなと思っているのが、今回本来であれば昨年度で済ませておく繰越明許費の設定だったと思うんですが、本臨時会になったということで、こども家庭局管轄のハード事業ということで、過去の先ほど砂川和也議員からもあった事例は教育委員会のほうの事例でしたけれども、その通常業務でやらない事業を、この児童館の建設というのは大切なものなので、当然やっていただきたい。慣れないからやらないとかでなくて、そういう中でこの慣れない事業の中で手続の失念ということが起きたんではないかなと個人的には思っています。例えば建設部など、こうした失念ということが業務として慣れていれば起こり得なかっただろうと。そういうような部署との連携をする場、相談するような場がこれまであったのかどうかという、この1点少しお聞かせいただきたいと思います。

◎総務部長（與那覇勝重君）

まず、本市の建築物の新築、改築事業の発注に関しまして、技術職員を配置していない部署におきましては、宮古島市建設工事施工監理業務実施要領に基づきまして、設計書の内容及び工事費の精算並びに事業主管課が発注、契約した建設工事の工事監理業務等につきまして建築課に依頼することができることとなっております。建築士がいない部署におきましては直接依頼することになっておりますけど、今回建築士がこども家庭局のほうに配置されておりまして、そこら辺も単独で行ったということになりますので、しっかりとまた今後これでいいのかというのを含めて検討していきたいというふうに思っております。

◎下地 茜君

先ほどの再発防止についてのご答弁の中では、関連部署間の連携に努めるというようなこともありますので、そこについて具体的にどういうことをやるのかという点お聞かせいただきながら、再発防止について一度お聞かせいただきたいと思います。

◎総務部長（與那霸勝重君）

再発防止策についてお答えをいたします。

先ほども答えていただいていたんですけど、まず関係部署間の情報共有、より密に行うということと、あとは職員が地方自治法等の関連法規について十分な理解を深めるための研修等を実施していきたいと。それと、契約検査課におきまして、年間の入札予定をまとめた発注予定一覧表というございますので、その中に債務負担行為、繰越明許費の項目を追加しまして、これはもう既にやっておるんですが、必要に応じて担当課でその入力を行っていただくということで、設定の有無が可視化されるという状況になりますので、この点においても関係部署での情報共有が可能となるような改善を今図っているところでございます。先ほども答えましたけど、併せて市長からもございました工事執行の流れ、業務フロー、これもしっかりと作成しまして、職員間で共有していきたいというふうに考えております。

◎議長（平良敏夫君）

ほかに質疑はありませんか。

◎西里芳明君

こども家庭局長、この児童館建設事業、これ何で最初からJVを組んでやったのか。これあまり建築物としては大型ではないと思うんだけど、それを何でJV最初から組んだのか。

もう一点は、建坪面積のほうを教えていただきたい。

（「休憩」の声あり）

◎議長（平良敏夫君）

休憩します。

（休憩＝午前10時37分）

再開します。

（再開＝午前10時37分）

◎総務部長（與那霸勝重君）

どうしてJVにしたかという質疑でございます。

宮古島市建設工事施工監理業務実施要領のほうで1億5,000万円以上の建築につきましてはJVができるという内容になっておりますので、それを勘案しましてJVで発注したということでございます。

◎こども家庭局長（幸地幹夫君）

建坪面積について、申し訳ございません。今、手元に資料がございません。後ほどお答えさせていただきたいと思います。

◎西里芳明君

1億5,000万円以上JVというお話なんんですけど、では対応事業者としてはAクラス、Bクラスだったのか、教えていただきたいと思います。

◎総務部長（與那霸勝重君）

建築Aランクの業者を指名しております。

◎西里芳明君

A群、B群あると思うんですけど、これA群もB群も建築のAランクということでおろしいんでしょうか。また、最初からJV組んだけど、1社しか応募がなかったというのも何かおかしな問題だと思うんです。どうやったらそういうことが出たのかということを教えていただきたい。

◎総務部長（與那霸勝重君）

A、B群とも、建築Aランクで構成をしております。建築Aランク15社ございますので、そのうち12社指名をしてJVということでございます。そのうちの6JVになりますけど、1JVが応募して、4JVが辞退、もう一つが2社ですね。JVを組んでいなかつたということでございます。

◎議長（平良敏夫君）

ほかに質疑はありませんか。

◎上里　樹君

質疑させていただきます。

あってはならないことが起きてしまっていると。過去にも似たような事例があるということで、その先に起きた事例の再発防止策、今回の再発防止策、それぞれ対策はあったと思いますけども、今回のミスに気がついたのはいつなのか、まずそれをお答えください。

◎こども家庭局長（幸地幹夫君）

いつ分かった、判明したかということでございます。12月25日でございます。

◎上里　樹君

12月25日にミスに気がついたと。これはどういうことを経てそういうミスにお気づきになったのか、伺います。

◎こども家庭局長（幸地幹夫君）

去る1月臨時会において、今回の伊良部児童館の建築工事の請負契約の仮契約の本契約に向けた議案を提案する予定で準備を進めていたんですけども、先ほど申し上げたとおり、12月25日にこの繰越しの設定がされていないということが判明したものですから、1月臨時会での議案提案を見送り、今回でやったということでございます。

◎上里　樹君

何をきっかけに判明したのかということをもう少し詳しく説明していただきたいのと、もう一つはその気がついて対策会議を、いわゆるフローチャートをつくるというその対策会議、それから研修を強化するとか、横の連携を強化するとか、そういういわゆる対応策を、会議が持たれたと思いますけども、いつの時点でその対策会議、何回会議行ったのか、どんな体制なのか、伺います。

◎議長（平良敏夫君）

休憩しますか。

(議員の声あり)

◎議長（平良敏夫君）

休憩します。

(休憩=午前10時44分)

再開します。

(再開=午前10時44分)

◎こども家庭局長（幸地幹夫君）

何をきっかけにということでございます。12月25日の臨時庁議の後に判明をしております。

◎総務部長（與那霸勝重君）

業務改善の業務フローにつきましては、市長から指示を受けまして、総務部契約検査課のほうで今まさに作業して、関係部署と調整しているというところでございます。

(「休憩お願いします」の声あり)

◎議長（平良敏夫君）

休憩します。

(休憩=午前10時45分)

再開します。

(再開=午前10時46分)

◎市長（嘉数 登君）

対策会議ということではなくて、前回そういう事務処理のミスがあったということを受けまして、私副市長時代にもっとその手続を可視化すべきだということで対策を講じるように指示をしておりました。こういった事案は宮古島に限らず、私前職でも経験しております、前職というのは県庁のほうでも。その際にどうやってチェックをかけていくかということでは、一件書類の頭にチェックができるような、可視化できるような様式をつくって対策を取ったことがございましたので、それを参考に宮古島市においても予算執行の適正を期するという意味でそういう様式をつくるように指示をしておりました。

(「休憩」の声あり)

◎議長（平良敏夫君）

休憩します。

(休憩=午前10時47分)

再開します。

(再開=午前10時47分)

◎総務部長（與那霸勝重君）

市長からございました副市長時代にこういうものが必要ではないかというの私指示を受けておりまして、それがちゃんとできていなかったという部分もございます。ただ、これを受けまして、日にちまでは定かではありませんけど、私が契約検査課の係長、あと財政課の係長を交えて、こういったものできないかということで、検討してくれということで契約検査課のほうで今取りまとめてるという段階でございます。回数で言ったら1回ということでございます。

◎こども家庭局長（幸地幹夫君）

先ほどの西里芳明議員の面積についてのご質疑にお答えいたします。

建築面積が878.33平方メートル、延べ床面積で797.37平方メートルとなっております。

◎議長（平良敏夫君）

ほかに質疑はありますか。

（「質疑なし」の声多数あり）

◎議長（平良敏夫君）

これにて質疑を終結します。

お諮りします。ただいま議題となっております日程第5、議案第14号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略し、直ちに処理したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声多数あり）

◎議長（平良敏夫君）

ご異議なしと認めます。

よって、そのとおり決しました。

これより討論に入ります。

日程第5、議案第14号、令和6年度宮古島市一般会計補正予算（第9号）に対する討論の発言を許します。

（「討論なし」の声多数あり）

◎議長（平良敏夫君）

これにて討論を終結します。

これより議案第14号を採決します。

本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声多数あり）

◎議長（平良敏夫君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第14号は可決されました。

これで今臨時会に付議された案件の審議は全部終了しました。

お諮りします。今臨時会において議決された各議案について、会議規則第43条の規定による条項、字句、数字、その他の整理を要するものについては、これを議長に委任されたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声多数あり）

◎議長（平良敏夫君）

ご異議なしと認めます。

よって、そのとおり決しました。

これをもちまして令和7年第2回宮古島市議会臨時会を閉会します。

（閉会＝午前10時50分）

上記のとおり会議の顛末を記載し、相違なきことを証する為ここに署名する。

令和7年2月14日

宮古島市議会

議長 平良敏夫

議員 富浜靖雄

〃 仲間誉人